

事業番号	09 04 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	花き振興事業			部局	農政部	課・室	園芸畜産課
				実施期間	H8 ~	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

- ・気象変動等により花き市況は大きく変動し、花き生産にとってリスクが生じているため、花きの市場価格が下落した場合に生産者に価格差補てん金を交付し、花き経営の維持・継続を図る必要がある。
- ・県内花き生産量は、生産者の高齢化、他作目への転換等により、年々減少しているため、新規技術の導入により主要品目の生産力を強化するとともに、市場ニーズの高い品目の作付推進を行い、経営の安定化と県内花き生産量の維持・増加を図る必要がある。
- ・若年層を中心に花きの消費量は低い傾向であるため、将来的な消費者である若年層を中心に日常における花の購入・活用を促進し、花きの需要を創出する必要がある。

### 2 事業目的

- ・主要品目の生産振興、補完品目及び新品目の作付拡大により、生産者の所得向上及び花き産出額の増加を目指す。
- ・花き消費量の需要を掘り起こし、生産量の増加を図ることで、生産者の経営安定を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①特産花き生産出荷安定資金造成

主要花き6品目の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成する

#### ②花きの生産力強化と花の魅力発信・日常生活への浸透の促進

主要・補完・新品目の生産力強化のため、マーケットニーズに応える生産体制を整え、「売れる」商品づくりを目指す産地の支援を行うとともに、公共施設やイベントでの継続的なプロモーション活動や小中学生を対象とした花育教室を開催する



県内主要駅での花き展示

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	特産花き生産出荷資金造成事業加入団体数	団体	15	14	↘	14	→	14	達成	花き生産者の経営安定を図るため、事業に加入している団体数を設定。(R6年度当初予算案のシートに記載したR4年度実績が誤っていたため修正しました(修正前:14、修正後:15))	
②	一世帯当たり切花購入金額	円	6,434	7,463	↗	9,260	↗	6,755	達成	一世帯当たりの切り花購入額をコロナ発生前並みの金額(5%増)に設定	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況					目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2022(R4)	3,719	2023(R5)	3,911	2024(R6)	4,346 (概算計値)	2027(R9)	3,700

### 6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等					
R6年度	0	8,515	0	8,515	4,215	8,288	1.5	
R5年度	0	8,537	0	8,537	4,237	8,362	1.5	
R4年度	0	8,560	0	8,560	4,260	8,491	1.5	

事業番号	09 04 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	花き振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	

## 7 主な取組実績と成果

### ①特産花き生産出荷安定資金造成

県主要6品目（キク、カーネーション類、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア）の価格安定のため、長野県、J A全農長野、生産者により、資金造成率100%を達成し、セーフティネットを確実に構築することができた。

### ②花きの生産力強化と花の魅力発信・日常生活への浸透の促進

・高温対策技術（遮熱材の塗布、遮熱資材の検討）や土壌病害抵抗性品種の実証ほ等を設置した他、補完品目の栽培技術の調査ほを設置し（13か所）、検討会を開催することにより、県、J A、生産者間で情報共有することができた。

・長野県産花きの認知度を向上させ、消費を喚起するため、社会人を対象したフラワーアレンジメント講座を開催した（4回）。

参加者へのアンケートでは、購入頻度が週に1回：2%→16%、月に1回：35%→47%、1回当りの購入金額では、1000円～3,000円：57%→66.7%に増加した。

・花の文化の浸透および「花のある暮らし」の推進のため、生花店の技術者等を派遣し、小学校での花育教室を開催した（9校）。

花育教室を受講した児童の家庭へのアンケート結果（235名参加、119名回答）では、ほとんど花を購入しなかった家庭が減少し（47.1%→32.5%）、年に数回程度購入する家庭が増加した（44%→55%）。1回当りの購入金額では、1,000円～3,000円：39.5%→50.5%増加した。

・公共施設やイベント等で県産花きを展示し、国内外の消費者に対し、県産花きの認知度向上をP Rを行うことができた。（9月：アリオ上田、11月：長野駅コンコース、3月：飯倉公館レセプション）



## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	特産花き生産出荷資金造成事業加入団体数	R5年度推移	↘	R6年度推移	→	達成状況	達成
保証基準額の見直しを行った結果、加入団体数が維持され、資金造成率100%を達成することができた。							
指標②	一世帯当たり切花購入金額	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
コロナ禍で減少していたイベントが再開・増加したこと、ネット販売が定着し、若い世代の花き購入額が増加したことにより、世帯当たりの切り花購入額が増加した。							

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・生産者の経営安定のために、セーフティネットを維持する必要がある。
- ・花きの生産力強化のため、全品目の共通の課題である高温対策技術の検討・普及を進める必要がある。
- ・花きの消費拡大のためには、花きに親しむ機会を創出と「花のある暮らし」の定着を進める必要がある。

### (2) 事業改善の方策

- ・主要品目の経営安定化については、セーフティネットが構築されるよう、引き続きJ A全農長野、生産者団体と連携しながら計画に沿って資金造成率100%を目指す。
- ・花きの生産力強化については、新技術や優良品種の実証ほの設置や研修会を開催し、生産技術の高位平準化を目指す。
- ・花きの消費拡大については、児童への活動を継続する他、将来的な消費量に結びつく若年の社会人世代への活動を強化していく。

事業名	<b>花き振興事業</b>	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	---------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>1</b>	<b>特産花き生産出荷安定資金造成事業</b>	8,100 千円	8,100 千円	8,100 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特産花き生産出荷安定資金造成事業	補助金	主要花き（キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア）の市場価格下落時に価格補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助 長野県、J A全農長野、生産者による資金造成	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>2</b>	<b>信州花き生産力強化事業</b>	391 千円	262 千円	188 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県主要品目の生産力強化	直接	主要品目の収量増加及び品質向上のために、産地での高温対策や病害対策技術等の実証試験を実施 実証試験：13か所	
2	ニーズの高い品目・品種や新規品目の検討及び推進	直接	生産者の経営の安定化を図るため、市場、生産者団体等と連携したニーズの高い品目や品種の選定検討会を開催 検討会：2回	
3	「花のある暮らし」の推進	直接	・若年層への需要拡大、花文化の定着を図るため、小学校での花育教室および社会人向けの花育教室を開催。 ・県産花きを県内外の消費者へPRするため、公共施設やイベントにおける県産花きの展示。 花育教室実施：9校、社会人向け花育教室：4回、公共施設等での展示：3回	